

役員及び評議員の報酬並びに費用に関する規程

(目的)

第1条 この規程は、公益財団法人スペイン舞踊振興MARUWA財団(以下「当財団」という。)定款第19条及び第35条の規定に基づき、役員及び評議員の報酬並びに費用に関し必要な事項を定めることを目的とし、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律並びに公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の規定に照らし、妥当性と透明性の確保を図ることを目的とする。

(定義等)

第2条 この規程において、次の各号に掲げる用語の意義は、当該各号に定めるところによる。

- (1) 役員とは、理事及び監事をいい、評議員と併せて役員等という。
- (2) 常勤役員とは、理事のうち、当財団を主たる勤務場所とする者をいう。
- (3) 非常勤役員とは、役員のうち、常勤役員以外の者をいう。
- (4) 報酬等とは、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律第5条第13号で定める報酬、賞与その他の職務遂行の対価として受ける財産上の利益及び退職慰労金であって、その名称のいかんを問わない。費用とは明確に区分されるものとする。

(報酬等の支給)

第3条 当財団は、常勤役員の職務執行の対価として報酬を支給することができる。尚、非常勤役員及び評議員は無報酬とする。

2 常勤役員等には賞与、退職金を支給しない。

(定例報酬の額の決定)

第4条 当財団常勤役員には、(別表)常勤役員俸給表のとおりとし、各々の役員の報酬月額は俸給表のうちから、理事長が理事会の承認を得て、決めるものとする。

(定例報酬の支給)

第5条 定例報酬の支給日、支給方法並びに定例報酬より控除する額等支給に関する詳細は、別に定める職員を対象とする給与規程(以下「給与規程」という。)に準ずる。

(旅費・費用)

第6条 当財団は、役員がその職務の遂行に当たって負担した費用については、これを請求のあった日から遅滞なく支払うものとし、また前払いを要するものについては前もって支払うものとする。

2 常勤役員には、通勤に要する交通費として通勤手当を支給し、その計算方法は給与規程に準ずる。

(会議出席費用)

第7条 当財団の非常勤役員等が評議員会、理事会に出席した場合は以下の交通費を支払うものとする。

会議開催場所から片道100キロ以内の在住者 1万円

会議開催場所から片道101～200キロ迄の在住者 2万円

会議開催場所から片道201キロ以上の在住者 3万円

(公表)

第8条 当財団は、この規程をもって、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律第5条第13号に定める報酬等の支給の基準として公表するものとする。

(改正)

第9条 この規程の改正は、評議員会の議決により行うものとする。

(補則)

第10条 この規程の実施に関し必要な事項は、理事長が理事会の承認を得て、別に定めるものとする。

附則

この規程は、公益法人の設立の登記の日から施行する。

(別表) 常勤役員俸給表 (単位 : 円)

	月額
第1号	30,000
第2号	50,000
第3号	80,000
第4号	100,000
第5号	120,000
第6号	150,000